

【相談内容】

No49.モルタル吹付の損傷の原因について

○道路災害復旧工事におけるモルタル吹付のひび割れに対する原因（材料（配合））の
究明方針について

【助言内容】

○モルタルの配合やテストピースを採取しての圧縮強度に問題はなく、また地山の動き（変状）が確認されない場合、モルタル吹付の変状原因を明確にするために以下の内容を確認した方が良いと考える。

- ・モルタル吹付後、硬化までにモルタル吹付が沈降（ダレ）していなかったのか。
- ・モルタル吹付厚 設計値以上の厚さで必要以上に厚く吹付けていないか。
（必要以上に厚く吹付けた場合、沈降（ダレ）に起因する死荷重の増加懸念）
- ・ラスの設置位置 設計図書に示している位置となっているか。
- ・更に、降雨時などの際に、法肩（吹付上端）などから地山と吹付の間に水の浸入がなかったのか

○水の浸入が認められた場合、地山の動き（変状）はなくても、水による地山の表面浸食があり、地山と吹付の間に空隙が生じ、今回の損傷に至った可能性も考えられる。
（確認可能であれば、施工時と現在の地山表面の位置が一緒なのか確認）